

～～第8574回～～

猿投山

～H30.11.25～

浜北Pに7名集合し、2台のマイカーに分乗し出発した。新東名と東海環状線を経由して猿投神社に到着した。秋の紅葉の時期とあって神社は賑わっていた。また、登山者用駐車場は、奥の林道を行ったところにあったが、満車でさらに奥の駐車スペースをやっとの思いで見つけた。準備体操のあと、猿投川沿いの舗装された林道を9:45に歩き始めた。今日登る道は、東海自然歩道となっている。御門杉から林道と別れ、雑木林の登山道を登って行った。大都市近郊の山とあって、家族連れや若い人の登山者が多い。所々で休憩を取りながら、再び舗装された林道に出て、左に行くと、公共のトイレがあった。東の宮鳥居を経て、11:30に東の宮に到着した。小休止の後、境内脇の鉄製の階段を下り、雑木林の中、アップダウンを繰り返しながら尾根に出ると猿投山山頂に12:00に着いた。山頂は、数十人の人が休憩しており、瀬戸や多治見の町並み方面が開けて見渡せた。ここで昼食をとり、12:30、今来た道を下山した。途中、自然観察路の脇道に入り、西の宮に13:10到着した。近くには景行天皇皇子の大碓命の墓もあり、宮内庁の印と厳重な囲いがしてあった。その後、再び登ってきた道と合流し、展望台を経て、14:40に駐車場所に戻った。途中、豊田市温浴施設「じゅわじゅわ」で入浴し、浜北への帰途についた。

参加者：7名

天候：晴れ

地図：猿投山

コースタイム：浜北P 800＝猿投山駐車場 930…東の宮 1130…山頂 1200-30…西の宮 1310…猿投山駐車場 1440＝豊田市温浴施設「じゅわじゅわ」 1520-1620＝浜北P 1740

記録：浜松支部 M. K